

行政事業レビューシート (法務省)						
予算事業名	国際連合に協力して行う国際協力の推進		事業開始年度	昭和36年度	作成責任者	
担当部局庁	法務総合研究所		担当課室	総務企画部総務課	丸山 毅	
会計区分	一般会計		上位政策	法務行政における国際化対応・国際協力		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	犯罪の防止及び犯罪者の処遇に関するアジア及び極東研修所を 日本国に設置することに関する国連と日本国政府との間の協定 法務省設置法第4条第36号 法務省組織令第61条、第62条第1項第3号		関係する計 画、通知等	キャパシティ・ビルディング支援に関するG8司法・内 務閣僚宣言(平成20年6月)		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	国連に協力して行う刑事司法分野での調査研究・研修及びグッドガバナンスの確立・普及等に向けた技術協力により、 アジア・太平洋地域を中心とする国々の刑事司法行政の健全な発展と相互協力の促進、国際犯罪への対策強化等を 図り、我が国を含む国際社会の安定と域内における経済活動の基盤整備に寄与する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国連と日本国政府との間の協定により設立された国連アジア極東犯罪防止研修所を運営し、アジア・太平洋地域を中 心とする国々から捜査、裁判、矯正、保護の各分野の実務家を招へいして、犯罪の防止と犯罪者の処遇・少年非行の 防止と非行少年の処遇に関する国際研修やセミナーを開催するほか、国連が実施する犯罪防止・刑事司法活動に参 画し、犯罪防止と犯罪者の処遇等に関する調査・研究を行う。また、東南アジア地域の国々から刑事司法分野の実務 家を招へいして、グッドガバナンスの確立・普及等に向けた地域セミナーを開催する。					
実施状況	(1) アジア・太平洋地域の諸国、中央アジア諸国、ケニアから捜査、裁判、矯正、保護の各分野の専門家を招へいし、 合計8回の国際研修を実施した。 (2) 2010年4月に開催される第12回国連犯罪防止・刑事司法会議において、「矯正施設における過剰収容に対する 戦略とベストプラクティス」をテーマとするワークショップを企画・運営するため、内外の専門家を招へいして、その事前 準備会合を開催した。 (3) 東南アジアの8か国の刑事司法分野の専門家や国際機関の専門家を招へいして、マニラにおいて、「グッドガバナ ンス」に関する地域セミナーを開催し、東南アジア諸国が今後取り組むべき課題を示す勧告を採択した。 (4) 国際研修の成果を取りまとめた「Resource Material(アジア叢書)」を含め、活動報告や成果物として書籍を発行し 関係機関等に配布した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	89	95	100	106	75
	執行額	-	93	94		
	執行率	-	97.9%	94.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	93	94		
自己点検	支出先・ 使途の把握水準・ 状況	経費は、支出先と使途を本所において直接に把握している。				
	見直しの 余地	本事業は、国際協定に従って実施しているものであり、内容及び手法等に関して精査を続けているほか、修了証をはじめ 研修で必要となる資材の調達を一括で行う等効率的・効果的に実施できるよう精査して、経費の縮減に努める。				
予算・監 査・見 直し・効 率化	一部改善 (国際研修のカリキュラム等について精査し、講義内容・時間等を見直すなどにより、経費の削減を図るべきである。また、旅費業 務に関する標準マニュアルを着実に実施し、旅費の削減を図るべきである。)					
補 記						

法務総合研究所

94百万円

【一般競争・随意契約】

A.(株)ピーアンドディーヒロサワほか
42百万円

〔○アジ研叢書梱包発送業務等〕

【諸謝金】

B.(株)サイマル・インターナショナルほか
17百万円

〔○研修資料翻訳謝金等〕

【職員旅費等】

C.個人
10百万円

〔○コンgres準備会合出席等に係る旅〕

【研修生旅費】

D.個人
6百万円

〔○国際研修に参加する研修生等に係る旅費〕

外国人招へい旅費等

E.個人
19百万円

〔○コンgres準備会合への客員専門家の招へいに係る旅費等〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

(A別紙)

契約の種類	支出先	契約等内容	金額(百万円)
一般競争	(株)ピーアンドディーヒロサワ	アジ研叢書梱包発送業務等	6
一般競争	個人A	リングスティックアドバイザー業務	5
一般競争	ヒューマンコム(株)	第6回中央アジア刑事司法制度研修通訳業務	2
一般競争	ヨシダ印刷(株)	リソースマテリアル印刷業務等	2
随意契約(性質)	レクシスネクシス・ジャパン(株)	外国法律文献データベース提供業務	2
一般競争	(株)ケー・デー・シー	労働者派遣業務	2
随意契約(少額)	京王自動車(株)	国際研修におけるバス借上等	1
一般競争・ 随意契約(少額)	丸善(株)	外国雑誌定期購読等	0.6
随意契約(少額)	(株)ソフエル	ホームページ維持管理・更新業務	0.5
随意契約(少額)	(有)オギノ	自転車購入	0.3

(B別紙)

契約の種類	支出先	契約等内容	金額(百万円)
—	(株)サイマル・インターナショナル	通訳	12
—	(株)ラテックス・インターナショナル	翻訳	2
—	個人B	原稿執筆	0.3
—	(株)アイ・エス・エス	翻訳	0.2
—	個人C	原稿執筆	0.1
—	個人D	原稿執筆	0.1
—	個人E	講師	0.1
—	個人F	講師	0.1
—	個人G	講師	0.1
—	個人H	講師	0.1

(D別紙)

契約の種類	支出先	業務の内容	金額(百万円)
—	個人I	国際研修参加にかかる交通費等	0.3
—	個人J	国際研修参加にかかる交通費等	0.3
—	個人K	国際研修参加にかかる交通費等	0.2
—	個人L	国際研修参加にかかる交通費等	0.2
—	個人M	国際研修参加にかかる交通費等	0.2
—	個人N	国際研修参加にかかる交通費等	0.2
—	個人O	国際研修参加にかかる交通費等	0.1
—	個人P	国際研修参加にかかる交通費等	0.1
—	個人Q	国際研修参加にかかる交通費等	0.1
—	個人R	国際研修参加にかかる交通費等	0.1

(E別紙)

契約の種類	支出先	業務の内容	金額(百万円)
—	個人S	外国人招へい等	1
—	個人T	外国人招へい等	1
—	個人U	外国人招へい等	1
—	個人V	外国人招へい等	1
—	個人W	外国人招へい等	1
—	個人X	外国人招へい等	0.7
—	個人Y	外国人招へい等	0.7
—	個人Z	外国人招へい等	0.7
—	個人AA	外国人招へい等	0.7
—	個人AB	外国人招へい等	0.7

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)ピーアンドディーヒロサワ			E.個人S		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	アジア叢書梱包発送業務等	6	外国人招へ い旅費	コングレス準備会合への客員専門家の 招へいに係る旅費等	1
計		6	計		1
B.(株)サイマル・インターナショナル			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	通訳	12			
計		12	計		0
C.個人			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
外国旅費	コングレス準備会合出席	1			
計		1	計		0
D.個人I			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
研修生旅費	国際研修に参加する研修生に係 る交通費等	0			
計		0	計		0